

協働事業提案調整記録

事業名	3.子どもたちの暮らしやすい地域創り(2回目)
日時	7月14日(水) 10時~11時10分
場所	保健福祉センター4階 講習室
参加者 (敬称略)	<p>【提案者】NPO法人地域家族しんちゃんハウス(1人)</p> <p>【担当委員】宇津木、岡島、小杉</p> <p>【参加課】児童育成課(柏木)、市民活動課(井東、鈴木、小山)</p>
主な内容	<p><u>再提案について説明(提案者)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細は別紙再提案書のとおり。 ・現場の活動で小学生の子ども達を見ていると、もっと前の子育ての時から考えていけないといけないと実感する。 ・自由な自然の森のような場所を確保し、子どもが自然から学ぶ環境を作りたい。 ・ニュージーランドのプレイセンターのプログラムを参考に、親子一緒に学習しながら、地域性を活かした子育ての環境を作りたい。 ・しんちゃんハウスのスタッフは、独自にプレイセンターについて学んでいる。 ・とあえず子育て支援センターの活動を手伝っている立場から、良い遊びの提供を手伝っていききたい。 <p><u>提案者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働事業なので具体的な内容は一緒に話し合っていく中で決めていききたい。 ・一部でも出来ることから始めていききたい。今でも出来ることがあるなら、ぜひ行っていききたい。 <p><u>担当委員</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市児童育成課の役割が見えない。場所がほしいのか、企画を考えるのか。 ・来年度具体的にどんな事業を実施したいのか、行政と一緒にすることで団体が単独で行うのに比べて、どんな効果があるのか、ということが分かるようにしないと、行政も検討できないと思う。 ・ボランティアとして関わっている中で、提案の一部をできることがあるようなので、まずそこから実績を積み重ねることから始めてみてはどうか。 <p><u>児童育成課</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の拠点として現在柳橋に子育て支援センターを設置しているほか、市内各保育園も地域育児センターとして地域の拠点的な役割を担っている。場所や人員など今ある資源の中でできるところから徐々に実施している。 ・その中で、5月から月2回林間学習センターで「にこにこ広場」を試験的に始めた。非常に盛況であり、部屋に入りきれていない状況である。今後のありかたや運営方法を検討していくが、将来的に市がこのままずっと運営していくことは考えていない。拠点は色々な場所に必要。 ・ボランティアで手伝っていただいている中で、当日の遊びのプログラムと一緒に考えることは現在でも可能(安全性や参加者の希望なども考慮しながらになるが)。直接子育て支援センターに相談してほしい。
確認事項	<p>* 提案者がボランティアとして参加している子育て支援センターの活動の中で、できるところから協力していく。</p>